

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	都市計画道路3・2・25号下花輪駒木線道路改良事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山(都市基盤の整備)	主管課	道路建設課				
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	石井 菊次				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。
事業内容	本路線は、つくばエクスプレス沿線整備地区の埼玉県・千葉県・茨城県を結ぶ広域的な幹線道路であり、このうち区画整理区域を除く大畔地先について、千葉県が事業主体として整備するものである。 (県が施行する街路事業への市の負担金) 延長L=741m			
事業開始から現在までの状況変化	本路線は、つくばエクスプレスと並行して、その沿線整備地区の埼玉県、千葉県、茨城県を結ぶ広域的な交通網を形成しており、沿線開発に合わせた整備が求められているため、平成15年度に事業認可を受け、当該区間については、平成30年度までの事業期間により事業を推進している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式(成果指標の場合)
		整備率	67.10	69.10	69.40	%	↑↑↑
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状(客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況) 継続的に用地取得の実施に努めている。						
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		23,375,488	8,274,612	1,614,400			
事業費(b)(円)		22,822,688	7,672,212	1,065,200			
うち一般財源		5,822,688	4,072,212	1,065,200			
職員給与費(c)(円)		552,800	602,400	549,200			
人役・職員(人)		0.08	0.08	0.08			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)(建設又は取得年度のみ記入)							
想定耐用年数(年)(建設又は取得年度のみ記入)							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	事業進捗に合わせた適正な予算措置。	取組の課題	県事業の進捗状況の把握。
今年度(H28)に実施した取組	事業進捗のための県との情報交換。	今後の改善計画	事業の早期完成に向け、県との綿密な情報交換に努める。